

「ミニバスケットボール」と「キッズバスケットボール」のルールの違いについて

	ミニバスケットボール (U12)	キッズバスケットボール(U9)	
		チャンピオン・チャレンジ	なかよし・親子
1クォーターの時間 (ハーフタイム)	原則6分 (ハーフタイム5分)	原則4分(ハーフタイム3分)	
フリースローライン	バックボードから4m (エンドから4.85m)		バックボードから3m (エンドから3.85m)
フリースロー後の踏み越し	認めない		寛大措置
サイドライン・エンドラインの踏み越し	認めない		寛大措置
5秒ルール	ある		寛大措置
3秒ルール	ある	ない	
ショットクロック	ある	ない	
トラベリング	ルールブック通り		寛大措置
ダブルドリブル	ルールブック通り		寛大措置
選手登録や変更について	※各大会の規定参照	大会申し込み時点で確定するが、やむを得ない事情がある場合は、大会初日の代表者会議までに申し出る。 (同一大会において、1人の選手が複数のチームで出場することはできない。)	
タイムアウト	各クォーター1回	前半1回、後半1回 ※時間短縮のため。	
選手交代	4クォーターでは随時可能	タイムアウト時 ※相手チームを含む。	
出場の規定	1人最大3クォーター	1人最大4クォーター。 登録選手は、必ず1クォーターは出場させる。	

※この表に無いルールは、ミニ(U12)と同じです。

※3×3のキッズルールについては、大会ページに掲載します。

親子リーグ特有のルールについて

①チーム編成 2年生以下の児童・幼児と親(保護者・コーチ等)で編成し、コート上の5人のプレーヤーの中には必ず1人か2人の親(保護者・コーチ等)が入らなければならない。したがって、選手は3名以上となる

②親のプレーの制限

- ・ シュートをしてはならない。
- ・ ディフェンスをしてはならない。
- ・ リバウンドボール、ルーズボールに触れてはならない。
- ・ フロントコート、バックコート共に制限区域内に入ってはならない。
- ・ ドリブルはしてもよいが1回につき1つしかできない。
 - ※転がしたり、2バウンドさせた場合はルーズボールと見なす。
- ・ 親と親とのパスはしてはならない。
- ・ 5秒ルール適用。

※上記に違反したらバイオレーションで相手側のスローインとなる。

※スローインは親が行っても良い。